

ブバルディア
Bouvardia hybrida
 (アカネ科)

木本(灌木)性の多年性花卉である。花色は白, 赤, ピンクが中心で, 八重咲き品種もある。高温性であるため, 収穫後に低温障害が発生しやすい。アレンジの花材として適切であるが, 大変萎れやすい。

1) 品質評価基準

項目	判定基準	備考
茎葉・小花の萎れ	触ってみて A: 張りがある B: やや軟となる および視覚的に C: 萎れるが, 切り戻すと回復する D: 激しく萎れ(花筒や花柄から折れ曲がる), 切り戻しても回復しない	萎れが発生すると小花の開花が止まる。
小花の落下	A: 落花なし B: 1~2花が落下する C: 3~5花が落下する D: 全小花の1/3が落下する	開花した小花が落下するのは正常な老化過程である。
小花の褐変	A: 褐変なし C: 数花で褐変(しみ)が発生する D: 全小花の1/3で褐変が発生する	褐変した小花は取り除く
葉の黄変・褐変	A: 発生なし(緑色) B: わずかに黄変する C: 中位より上の茎葉が黄変・褐変する D: 1/2以上の葉が黄変・褐変する	いったん萎れると褐変が発生しやすい。黄変・褐変はがくにも発生する。
その他	灰色カビ病, D: 低温障害など。	低温障害は7℃以下で発生し, 小花, がく, 茎葉が褐変する。

2) 留意点

水あげが難しく, 乾式輸送された切り花では, 水切りを行ってからいける。
 下葉は十分に取り除いて, いけ水につからないようにする。
 品質評価期間中に萎れが認められた場合には, 切り戻しを行う。
 冬季の輸送中の低温障害発生に注意が必要である。

3) 開花



4) チェック事項



葉の萎れ・
褐変



小花花卉の萎れ・褐変